

1年に1度  
母校にエールを!



# 鶴見丘

## 第49号

発行  
別府鶴見丘高校同窓会  
年1回 9月(総会時期)  
事務局  
別府市大字鶴見字横打4433-2  
大分県立別府鶴見丘高校内  
同窓会専用携帯電話  
080-2745-9903  
印刷 こんこち印刷



学校長 酒井 達彦

母校の体育・文化活動に毎年多大なご支援をいただき誠にありがとうございます。百周年事業で建設された「鶴見会館」は在校生の活動のみならず、学校の諸行事や会議、さらにPTAの活動などにフル活用されています。

平成28年度  
個人年会費納入実績  
**1,766名**  
**494万4千円**  
前年度比 282名増加  
88万7千円増加

個人年会費は平成28年度も前年度を越える納入をいただき、会員の皆さまの熱き母校愛に心より感謝申し上げます。



鶴見会会長 徳田 靖之

## 今年度も下記の部活動支援ができました。

### 登山部



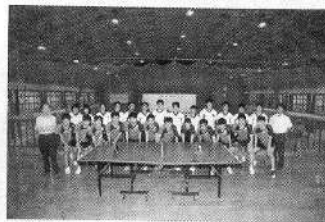
女子用テントなど購入資金

### 吹奏楽部



オーボエ購入資金

### 卓球部

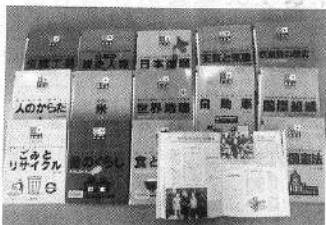


卓球台購入資金

皆さまのご協力のおかげで毎年在校生の体育・文化の部活動バックアップができるようになりました。この部活動支援とは別に九州大会、全国大会に出場する団体・個人に対し出場激励

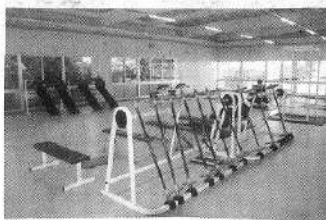
毎年百五十万円程度の部活動支援

### 図書館



単元別百科事典購入資金

### トレーニング場



トレーニング機器購入資金

### バドミントン部



シャトル購入資金

金を贈呈しています。部活動支援には約百万円、九州大会・全国大会支援には約五十万円、したがって毎年同窓会から百五十万円近くの支援をしていることになりました。

## 平成25年以降の母校支援状況

平成25年度

- 吹奏楽部
- 書道部
- バドミントン部
- 登山愛好会
- 英語科
- マリンバ購入資金
- パフォーマンス用機製作費
- シャトル購入資金
- テント購入資金
- 教科指導費

平成26年度

- 野球部
- 弓道部
- バドミントン部
- バレー部
- 図書館
- トレーニング場
- センター試験激励
- ピッチングマシン補修費
- 弓購入資金
- シャトル購入資金
- ネット支柱カバー購入資金
- 英文図書購入資金
- 機器整備費
- 「鶴見魂」横断幕製作費

平成27年度

- バスケ部
- テニス部
- ラグビー部
- 新体操部
- バドミントン部
- 図書部
- 未来創生塾基金
- ユニホーム購入資金
- ガット張りマシン購入資金
- タックルバッグ購入資金
- 移動式三面ミラー購入資金
- シャトル購入資金
- 英文図書購入資金
- 卒業生による講演など

国公立4年制大学に 現役137名が合格

平成時代第2番目の実績

今春の大学等の入学試験では、国公立4年制大学に現役生徒137名(既卒生徒11名の合格を加えると148名)が合格しました。これは平成時代に入って第二番目の人数でした。先生方のきめ細かい「進路指導」、保護者の応援、そして生徒たち本人の努力が実ったのです。

私立4年制大学 189名合格

久留米大学(医学部) 1名  
青山学院大学 2名  
中央大学 1名  
関西学院大学 1名  
同志社大学 2名  
立命館大学 3名  
福岡大学 40名  
西南学院大学 10名  
立命館APU大学 4名

国公立難関大学7名

京都大学 1名  
大阪大学 2名  
神戸大学 1名

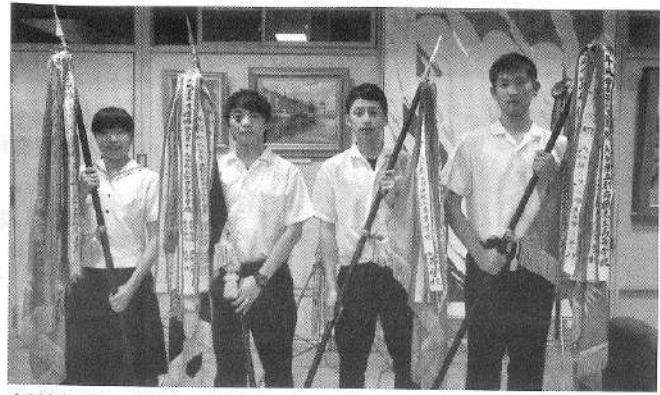
※母校のホームページを見てください。さらに詳しい情報が掲載されています。

# 優勝おめでとう！

## 勉強も部活動も全力投球

### タフな鶴高生

# 全国大会へ



新体操部 男子バドミントン部 登山部 男子バレー部

## 第65回大分県高等学校総合体育大会

男子バレーボール部は9年連続11回目

男子バドミントン部は3年連続14回目

新体操部は5年連続24回目

登山部は初優勝

放送部は朗読部門で全国大会へ



中央の画壇で活躍する現

代水墨画協会同人の松尾恵

## 水墨画の大作(100号)を寄贈

生(けいせい・本名恵子)さんから鶴嶺会館に水墨画の大作が寄贈されました。松尾さんは高校十五回生。鶴高時代は美術部に所属、熊井惇先生の薫陶を受けました。三十歳過ぎから水墨画に目覚め、現代水墨画展・文部大臣賞、日仏現代美術展・佳作賞などを受賞。現在はNHK学園やカルチャースクールで講師も務めています。寄贈作品は『ギャラリートーク』。外国の美術館でよく見かける、専門学芸員による学校生徒への解説風景を描いたもので

### 吹奏楽部

吹奏楽部は最近人気クラブで大所帯となり、クラリネット、トランペット、サクソフなどの楽器の調達に苦勞しています。皆さまのご家庭に使われていない楽器がありましたら是非お譲りください。

【連絡先】学校0977・21・10118 吹奏楽部担当 水海あずさ先生

### 留学生のために制服を

鶴見丘高校では毎年留学生の受け入れをしていただいています。ホストスクールのホストファミリー、スタッフはすべてボランティアで活動しています。ご家庭で眠っている男女、制服や体操服でお譲りいただけるものがありましたら是非

### 女子生徒の制服が制定されたのはいつ？

濃紺に白い三本のすじ、ネクタイは黒。クラシックで飽きないデザインのセーラー服。憧れの鶴高の制服。この制服が制定されたのはいつだったのだろうか？

昭和二十八年に卒業した五回生のアルバムを見ると制服にはなっていない。学制改革により鶴見丘高校としてスタートしたのは昭和二十六年だったからまた制服を決めるまでには至らなかったのだろうか。

以前、高校七回生の女性の方から「私たちの時代に決まった」と聞いたような気もします。いずれにしても昭和三十年前後でしょう。ごなにか、いつどのよう経過を経て制定されたかご存知の方がおられます。

ご協力をお願い申し上げます。

【連絡先】(公財) AFS 日本協会大分支部 廣田雅代 高校三七回生 09 0・79987・56508



制服を着てはにかむアメリカからの留学生

### 譲ってください

### 卒業写真アルバム

同窓会事務局には過去の卒業記念アルバムが保存されていますが、左記の回期のアルバムが欠けています。もしご寄贈いただけましたらお教えください。

すなわちご一報ください。

高校6回生 (昭和29年卒業)  
高校8回生 (昭和31年卒業)  
高校14回生 (昭和37年卒業)  
高校17回生 (昭和40年卒業)  
高校18回生 (昭和41年卒業)  
高校33回生 (昭和58年卒業)  
高校36回生 (昭和59年卒業)  
高校41回生 (平成元年卒業)  
高校42回生 (平成2年卒業)

【連絡先】同窓会事務局 専用携帯電話 080・2745・9900  
3 栗原 高校二五回生



たからお教えください。

男子生徒は昔は長髪が許されていなかった。丸刈りで「制帽」をかぶって登下校していた。だから卒業写真は殆どが詰め襟制服に制帽姿となっている。しかし時代の流れには逆らえないもの。「長髪を許可して欲しい」という訴えが強くな



男子生徒の長髪が許可されたのはいつ？

## 鶴嶺文庫

前号発行以後にご寄贈いただいた著書を紹介いたします。

『ザビエルと天皇』 豊後のキリシタン

守部 喜雅 (高校十一回) 歴史秘話

『人間万事塞翁が馬』 愚医としての三十年を振り返って

『田舎芸人の日々』 つぶやき 愚医として老いと死を 見つめ続けて

野口 蒸治 (高校三十回) つぶやき

『夫 村山 務』 哀惜の譜

人間国宝茂山千作先生」 短歌雑誌『短歌往来』 短歌雑誌『NANIWA』 村山(森)美恵子 (高校七回・歌人)

『日本』を伝える英語帳 お公益を英語で説明 できますか？

門田 光雄 (高校八回)

『世界を歩く』

八〇歳の技術者が綴る エッセイとスケッチ」 工藤 矩弘 (高校六回)

エッセイ 『私にとって英語は宝物』 『アメリカ横断旅行』

富田 (高橋) 敏子 (高校五回)

# やあやあ お久しぶり！ お元気そうでなにより！

## 高校5回生

平成29年1月29日に地元別府で「新春28会」を開催、県内外から31人が参加。続いて平成29年5月10日には福岡地区鶴見会に22名が集まった。博多駅に集合して唐津、呼子を散策というおしゃべりな同窓会。これが最後の同窓会。が何度も続きます。

(代表幹事 芦刈義昌さん)



鶴見丘高校別府五人委員会

## 高校7回生

傘寿同窓会

平成28年10月12日、ホテル白菊にて開催。80歳といえまだまだ元気。全国から60名が出席。翌日は鶴見会館を見学し、明礬温泉から足を延ばして湯布院散策。「米寿記念にはまた集まろう！」

(代表幹事 野崎康弘さん)



別府鶴見丘高校第7期傘寿記念同窓会別府大会

## 高校23回生

平成28年9月18日、ホテルニューツルタ(同期生・鶴田浩一郎さん)にて開催。五十人が出席した。土谷先生、山添先生が出席してくれ賑やかに歓談。「4年経ったらまた会いましょう」が23回生の合言葉。

(代表幹事 内田紀久子さん)



地元別府で个 福岡で↓

## 高校27回生

平成28年10月8日、亀の井ホテルにて開催。久しぶりの同窓会に百人が集まった。還暦とはいえみんなまだまだ現役のバリバリ、元気いっぱい。二次会は「シンリア」(同期生・佐藤史郎さん)へ。そのエネルギーが今年度総会懇親会につながった。

(代表幹事 高地秀雄さん)



## 高校28回生

平成29年6月24日、亀の井ホテルにて開催。お世話役の度重なる準備会議のおかげでなんと10人が集まった。女性が四十名出席、華やかな同窓会。久しぶりの再会に宴が延々と続いた。来年は総会懇親会を盛り上げるぞ。

(代表幹事 小野正明さん)



## 還暦記念同窓会

### 高校42回生

平成29年の正月1月2日、午後二時からお昼間の同窓会。ダイニングパースペイサイドにて。四十五歳の節目に、Facebookなどで声かけあって集合。鶴見生だけでは九年ぶりだが、二回目の成人式から五年ぶりの集まりだった。四十五名の出席。池田花宮、亀井の三恩師が駆けつけてくれた。この次は五年後の五十歳の時かな？

(幹事 工藤 陽一さん)



### 高校29回生

ずっと3年毎に同窓会を開催してきた。今回も亀の井ホテルに80余名が集まった。森本、古賀、梶谷、手島の4先生も楽しみにして出席していただいた。「早いもので来年は還暦を迎える年となるので記念同窓会を開くことになるでしょう」(代表幹事 原田 勲明さん)

### 高校67回生

#### 20歳(はたち)の同窓会。

最近20歳を迎える糖蜜会員が「はたちの同窓会」と銘打って集合するのが根付いてきた。今年も成人式にあわせて、2年前に卒業した67回生100人が久しぶりに顔を合わせた。

## 卒業55周年記念同窓会

### 高校13回生

平成28年9月28日、ホテル白菊にて開催。全国から68名が出席。同窓会の前には鶴見会館に集まり、野口蒸治医師(高校30回)の健康講座に耳を傾けた。昔の制服姿も登場、「高校3年生」を高らかに歌って青春回想。

(代表幹事 野村幸雄さん)



鶴見丘高校13回生「高校卒業55周年記念」同窓会



4月にはお花見会

### 高校14回生

平成28年11月10日、ホテル白菊にて開催。七十人が出席。前日はゴルフ会と地獄蒸しを楽しむ会。同窓会翌日は佐伯・蒲江散策と三日間にわたって旧交を温めました。

(代表幹事 野上泉美さん)



### 高校43回生

平成28年8月12日、亀の井ホテルにて開催。「2回目の成人式」同窓会から5年。手紙の案内に加えてSNSによる声掛け合いが功を奏して90人が集まってお世話役をホッとさせた。恩師に案内したところ6名の先生が出席してくれた。5年後にまた会おうぜ！

(代表幹事 清瀬善一郎さん)



大分県立別府鶴見丘高等学校 第43回同窓会

一般会計

収入の部		(円)
項目	決算額	備考
前年度繰越金	5,618,172	
入会金	468,000	2,000円×234名
年会費	4,944,100	個人年会費へ移行4年目
納付金	218,715	総会納付金(高校26回より)
雑収入	32,604	
合計	11,281,591	

支出の部		(円)
項目	決算額	備考
事業費	1,500,000	体育・文化振興会繰入金
	403,204	祝儀、卒業記念印鑑代
交通費	277,000	地域鶴嶺会出席
慶弔費	6,998	
印刷費	934,916	封筒、振込用紙、会報
会議費	4,428	
事務費	70,023	
通信費	18,107	電話料
郵送費	1,219,790	全国会員へ郵送
広告料	21,600	大分合同新聞
作業委託費	97,139	封入作業費など
支払い手数料	203,400	振込手数料負担
保険料	78,900	火災保険
人件費	390,000	事務局長手当
雑費	151,740	総会準備金など
合計	5,377,245	

次年度繰越金 5,904,346

平成28年度  
会計報告

当年度は、「個人年会費納入依頼書」「会報 鶴嶺」を、高校五回生から六十回生までの約一万四千名の全国の会員にお送りいたしました。郵送数は前年度と比較してほぼ倍増しました。これは十六年ぶりに「会員名簿」を刊行しまして「会員の住所把握が進んだこと」によります。

その結果納入者数も納入金額も増加しました。一方、多くの皆さまにお送りするのに比例して郵送費、印刷費なども増加しています。

体育文化振興会会計

収入の部		(円)
項目	決算額	備考
前年度繰越金	559,599	
繰入金	1,500,000	一般会計より繰り入れ
雑収入	28	利息等
合計	2,059,627	

支出の部		(円)
項目	決算額	備考
事業費	800,000	母校部活動等支援
	690,500	部活動大会出場補助
合計	1,490,500	

次年度繰越金 569,127

特別基金会計

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	9,074,576		
東京鶴嶺会ゴルフ会寄付	64,300		
預金利息	1,734		
合計	9,140,610	合計	0

次年度繰越金 9,140,610

- あらためて現在の鶴嶺会役員を紹介いたします。
- 会長 徳田 靖之(高校十五回)
- 顧問 高松 右門(高校十一回)
- 副会長 糸永 文雄(高校二回)
- 野上 泉美(高校一四回)
- 栗原 稔(高校十五回)
- 菅 健一(高校二十四回)
- 甲斐 直彦(高校二十四回)
- 幸 勝美(高校二十五回)
- 明石 泰信(高校二十六回)
- 西林 雄二(高校二十九回)
- 岩屋 知子(高校三十三回)
- 宮崎 勝義(重慶会)
- 常任幹事 梅野 展賢(中学十回)
- 重松 邦弘(高校九回)
- 野村 幸雄(高校十三回)
- 栗尾 真行(高校十八回)
- 友永 英治(高校十九回)
- 永井 正(高校二十回)
- 加藤 信治(高校二十二回)
- 篠藤 明徳(高校二十四回)
- 高地 秀雄(高校二十七回)
- 三枝 清幸(高校二十九回)
- 梶原 浩(高校三十一回)
- 竹島 正幸(高校三十二回)
- 荒金 和夫(高校三十二回)
- 本林 悦子(重慶会)
- 脇谷 悦子(一ツ松会)
- 監査 倉本 安治(高校十回)
- 波多野郁子(高校三十五回)

毎年九月に鶴嶺会総会・懇親会

還暦を迎えた年代が担当して開催

鶴嶺会の会計年度は八月一日始まりの七月末日締めで決算。その関係から総会は九月開催が恒例になっていく。最近では九月第一土曜日が定着。以前は三学年が組んで担当していたが、百周年行事が終わってからは還暦を迎えた世代が担当するようになった。今年には二十七回生が盛り上げた。

八十歳を越える大先輩から二十歳代の



会報「鶴嶺」次号は第50号

この会報が来年度いよいよ第50号に達する。昭和53年7月に創刊された。40年前のことだ。高校30回生が卒業した年ということになる。現在は年一回の発行だが当初は年2回の発行だった。

40年前ということは現在80歳の方が40歳だったというところ。当時の鶴嶺会長は羽田野義孝さん、別中3回生。別府高女「一ツ松会」の皆さんも、「別中」の皆さんも元気だった。

創刊号を読むとその誇り高い熱意が伝わってくる。編集担当は今日新聞社の故安部秀之助さん(別中4回生)だった。



来春はいよいよ高校第70回生が卒業します

**東京鶴嶺会**

・10月28日(土) 14:00~  
・日本青年館

幹事長 岩田 修 (高校31回)

e-mail iwata@g01.itscom.net  
TEL 090-3335-4723

会長 山本 信也 (高校24回)

**関西鶴嶺会**

・10月22日(日) 11:30~  
・ホテルパリタワ-天王寺

事務局長 近藤 史郎 (高校20回)  
TEL 080-4023-4603

会長 熊谷 俊郎 (高校22回)

**福岡鶴嶺会**

・10月7日(土) 14:00~  
・博多エクセルホテル東急

e-mail m9takahashi@gmail.com  
(会長)

会長 高橋 雅成 (高校28回)